



たけおクリニック通信 第78号



いよいよ師走となりました。インフルエンザの本格的な流行が始まる月です。例年12月の下旬に流行の始まりと思われる患者数の増加がみられます。インフルエンザの症状や特徴については、よくご存じだと思いますが、おさらいとして…

総院長のひとりごと

かぜとインフルエンザは、ココが違う！

	かぜ(普通感冒)	インフルエンザ
発症時期	1年を通じ散発的	冬季に流行
主な症状	上気道症状	全身症状
症状の進行	緩和	急激
発熱	通常は微熱(37~38℃)	高熱(38℃以上)
主症状(発熱以外)	<ul style="list-style-type: none"> ● くしゃみ ● 喉の痛み ● 鼻水、鼻づまり など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 咳 ● 喉の痛み ● 鼻水 ● 全身倦怠感、食欲不振 ● 関節痛、筋肉痛、頭痛 など
原因ウイルス	ライノウイルス、コロナウイルス、アデノウイルス など	インフルエンザウイルス

大切なことは急激な症状の出現、特に発熱・高熱です。迅速キットを用いれば数分で検査可能です。疑い等あればお知らせください。いよいよ寒さも本番です。ご自愛ください。



総院長 拝

師長のつぶやき

今年も終わりになってきました。「次にお会いするのは来年ですね」と診察の最後につけています。今年はインフルエンザ予防接種ワクチンの入荷が遅くご迷惑をおかけしております。「ワクチンがありますか?」と問い合わせも多くいただいています。



予防接種をしたらインフルエンザにかからない、というわけではありません。外出先から帰宅したら「うがいと手洗いをしっかりと」が基本です。毎日の習慣にしていきたいです。また、クリスマスや忘年会等で飲食の機会が増える時期でもあります。楽しい時を過ごすためにも、暴飲暴食には気をつけてお過ごしください。

看護師 S のひとこと

今年最後のクリニック通信になりました。

先日、自宅に世田谷区の資源・ごみの収集カレンダーが届きました。そこには医療用のごみの捨て方も書いてありました。当院ではインスリンを処方されている方が多く通われています。インスリンはどうやって捨てるのでしょうか。



まず、使い捨ての注射器を使用されている方は、針以外を燃えるごみで捨てられます。注射の針、血糖測定のための針は当院で回収します。診察の際にお持ち下さい。血糖測定のセンサーや消毒綿は世田谷区のカレンダーによると、見えないように袋に入れて捨てて下さいとのことでした。色のついたビニール袋や紙袋ということでしょうか。以前、燃えるゴミとして針を捨てている患者さんに出会ったことがあり、驚いた記憶があります。

これを機にカレンダーを活用してスマートなごみ出しをしたいですね。

臨床検査技師 T の検査紹介

12月は心電図検査についてご紹介します。

健康診断ではよく耳にする心電図検査、何のための検査でしょうか。

心臓の筋肉から発生する微弱な電流を波形として記録し、心臓の病気の有無を調べるのが心電図検査です。ベッドに横になり、手・足・胸部に電極を取り付け検査します。検査時間は約5分程です。この検査では不整脈、心筋梗塞などの虚血性心疾患や心肥大などを見つけることができます。

心臓の病気の無い方も、年に一度は健康診断を受診し、心臓の状態をチェックしましょう。



最後までお読みいただきありがとうございました。これからも発刊を頑張りますので、どうぞよろしくお祈りいたします。第79号もお楽しみに!!



2017年12月発行 第78号

たけおクリニック 総院長 竹尾 浩紀

東京都世田谷区太子堂 4-22-7 森住ビル 3F